



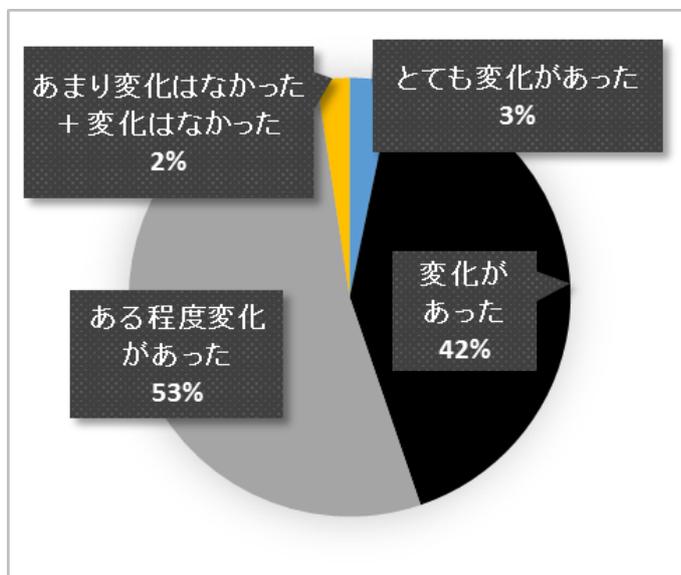
■ 「世界の現状を知り考える学習（カリキュラムA 9時限/6回）」

～全体ふりかえりアンケート結果～

● **問1**：意識や行動のより良い変化の有無・程度

「カリキュラムAの授業を通して、自分の意識や行動に、より良い変化はありましたか」

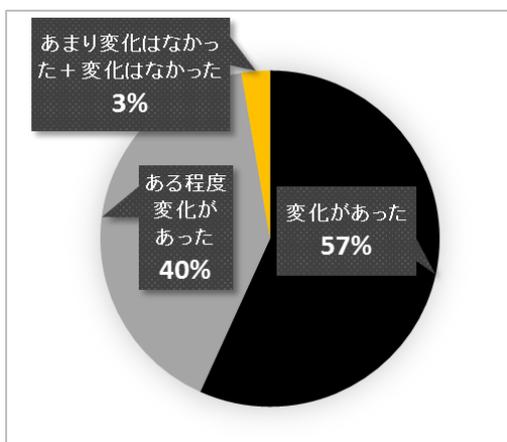
◇ 全体の98%が、授業を通して自分の意識や行動に何らかのより良い変化があったと回答。



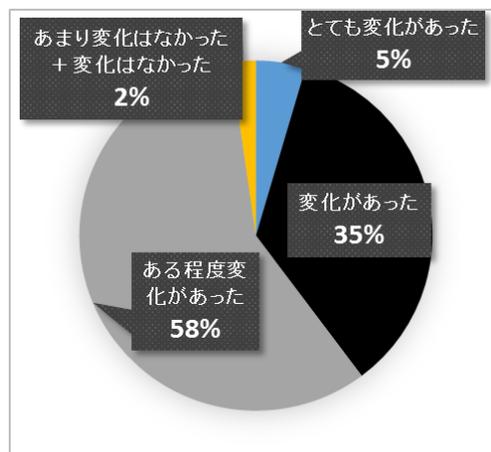
全体
N = 128人

【コース別】

国際コース
N = 40



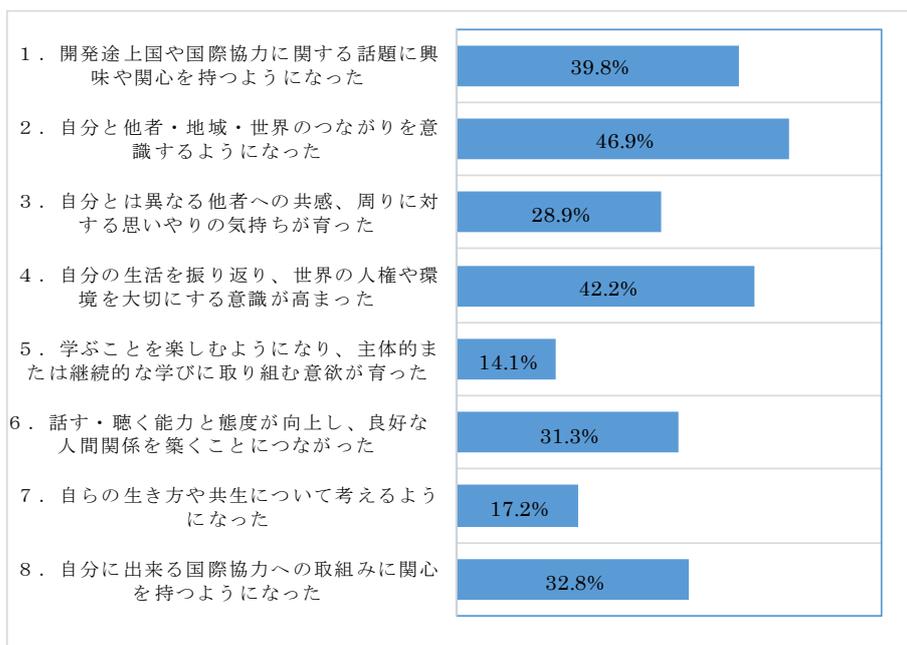
啓明コース
N = 88人



● **問2**：より良い変化の内容 「どのようなより良い変化がありましたか。」（複数回答）

- ◇ 全体で上位3位は、「自分と世界等のつながり」(46.9%)、「人権や環境への意識」(42.2%)、「国際協力への関心」(39.8)。
- ◇ 国際コースの生徒は「自分と世界とのつながり」(60.0%)や、「自分にできる国際協力」「人権や環境への配慮」(45.0%)を強く意識できた。啓明コースでは(50.0%)を越えるものはなかったが、全体的な解答割合が高い。「国際協力への興味」(44.3%)、「自分と世界とのつながり」(42.0%)、「人権や環境への配慮」(42.0%)の項目で意識変化が見られた。

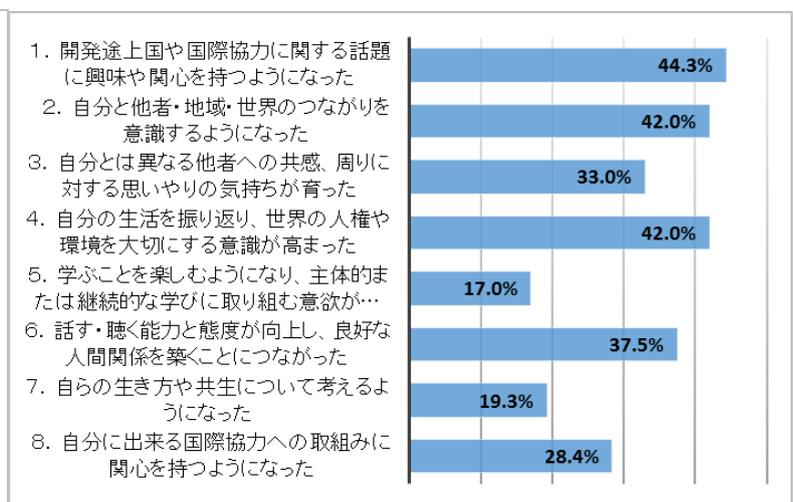
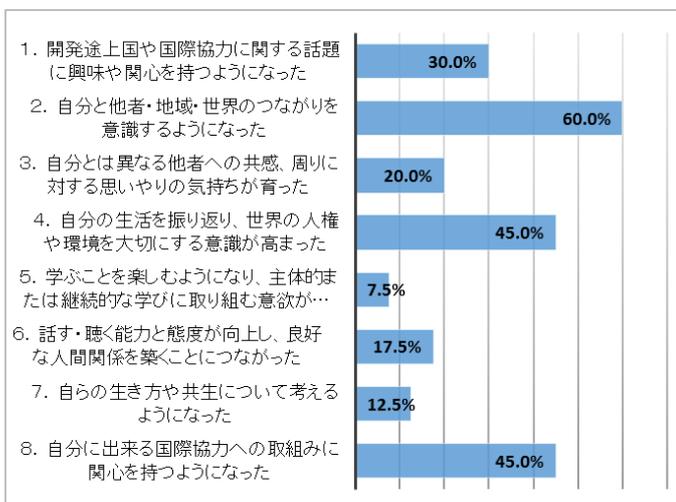
【全体】



【コース別】

国際コース

啓明コース



【より良い変化 その他回答の具体的な内容】-----

● **問3**：この授業に関する意見や提案など

◇ コース別に、この授業に関する意見や提案を以下、整理した。 [凡例 … ○：意見、◆：提案]

【国際コース】-----

- 気持ちや考えを上手に表現することは苦手でしたが、学習を通じてそれができるようになったので今後も継続していきたいと思います。
- 参加型はとても面白かったし、人として一歩成長できる場だった。
- 国際的な話は面白い話ばかりで、興味を持つ機会になった。
- 図を使って考えることで色々な世界の問題やその原因を知ることができた。
- 国際的な視線で物事を見ると世界が変わってくる。
- この授業では世界のことをたくさん学べてとってもいいと思います。楽しかったです。
- 自国と他国のつながりを持つことは大切だと実感した。
- 世界中で平和が保たれるような世界にするために自分のできる「貢献」をしていきたい。
- 貿易ゲームで全部の国が同じ資源と情報を持っていたらどうなっていたのだろうと思った。
- 自分が思いつかなかった意見を聞くことができたので、人と話し合うのは大事だと思った。
- 毎回班のメンバーが替わって慣れるのには時間がかかりましたが、たくさんの人の意見を聞くことができたので良かったです。
- ◆国際と啓明だけでなく、もっと大勢で集まってやってみても？
- ◆環境や貧困について考える授業のわりには、模造紙やペンの無駄遣いが多かった。使い回してみてもは。

【啓明コース】-----

- 自分の意見以外の他人の意見を聞いたりして、多面的な見方ができた。
- 貿易ゲームではみんなで協力し合えて、楽しさを味わいつつも、しっかりと学べたので良かった。
- 国際問題について考える良いきっかけになったと思います。問題点や影響が多くあり、もっと考えなければいけないな、と感じました。
- 人の話をきちんと聞いて、みんなの意見をきちんと受け入れられるようになりました。
- グループで相談していて自分一人では難しくて分からなそうなことを理解できた。
- だんだんと積極的に発言ができるようになって、いろんな意見を聞いて、そんな考え方もあるんだと、いろんな発見ができた。
- 貿易ゲームで先進国と発展途上国の格差の大きさを初めて知った。このゲームを多くの人が体験すべきだと思う。
- 自分から積極的に意見を出すということを、この学習から学びました。
- ワークショップをしたり、派生図を書いて世界の現状について理解できるのがとても良い。
- 主体的に学ぶのは授業が型にはまっていなくて、自分たちで答えを決められるから楽しかった。
- 普段の授業とは違って自発的な行動を求められるので、前より成長できたと思う。
- ◆ブレインストーミングの時間をもっと増やしてほしい。
- ◆毎回班が変わるのはとても楽しかった、クラスも毎回変えてほしい。
- ◆クイズに答える形式をもっと増えたらいい。
- ◆同じ意見をもつ人同士で2つのグループに分けて討論しても面白いなと思いました。
- ◆グループでの意見の出し合いも大切だと思いますが、個人で考える力を養うことが先に必要なのではないかと感じました。

以上